

平成24年度第11回教育委員会定例会 会議録

- ◇ **開催年月日** 平成25年2月4日(月) 15時5分開会
15時35分閉会

- ◇ **開催の場所** 黒神中学校音楽室

◇ **出席委員**

委員長	窪 菌 修	委員	津 曲 貞利
委員	高 島 まり子	委員	桃 木 野 聡
教育長	石 踊 政昭		

◇ **説明のため出席した者の職氏名**

管理部長	秋 野 博 臣	教育部長	大 脇 友 治
管理部参事(美術館副館長)	吉 永 真 一	管理部参事(総務課長)	福 田 健 勇
施設課長	岩 切 正 己	市民スポーツ課長	林 康 裕
文化課長	児 玉 哲 朗	管理部参事(図書館長)	岩 切 尚 子
学務課長	藤 田 芳 昭	学校教育課長	山 元 秀 隆
保健体育課長	向 井 雄 志	青少年課長	平 幸 二
生涯学習課長	寺 菌 裕 之	少年自然の家所長	藤 山 洋 一
中央学校給食センター所長	内 田 雄 二 郎		

◇ **書記**

総務課主幹	豊 廣 正 志	総務課主査	山 本 直 英
-------	---------	-------	---------

◇ 議事日程

1 開 会

2 会議成立の宣言

3 会議録署名者の指名

4 会議の公開等について

5 議 案

定第46号議案 損害賠償の額の決定及び和解に係る議案についての意見に関する
件

定第47号議案 平成24年度鹿児島市一般会計補正予算（教育委員会関係分）に
係る議案についての意見に関する件

定第48号議案 鹿児島市スポーツ推進計画の策定に関する件

6 報告事項

(1) 平成25年度鹿児島玉龍中学校入学者選抜結果について

(2) 鹿児島アリーナ駐車料金の取扱いについて

(3) 第26回鹿児島県地区対抗女子駅伝競走大会の結果について

(4) 市議会関係の審議結果等について

(5) 教育委員会関係の主な行事について

7 その他

8 閉 会

◇ 会議要旨

1 開会

委員長 ただいまから、平成24年度第11回教育委員会定例会を開会いたします。

2 会議成立の宣言

委員長 本日は全員出席しており、定足数に達しておりますので、会議は成立しております。

3 会議録署名者の指名

委員長 本日の議事日程は、お手元に配布されているとおりです。本日の会議録署名委員として、津曲委員と桃木野委員を指名します。

委員 はい。

4 会議の公開等について

委員長 次に、会議の非公開についてですが、本日の議案3件及び報告事項5件のうち、定第46号議案、定第47号議案及び報告事項(2)は、市議会提出前の意思形成過程の案件でありますので、非公開で傍聴を禁止する取扱いとしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(異議なしの声)

委員長 ご異議もないので、そのように取り扱います。

5 議案

定第46号議案 損害賠償の額の決定及び和解に係る議案についての意見に関する件

同意

【 本 議 案 は 非 公 開 】

~~~~~

定第47号議案 平成24年度鹿児島市一般会計補正予算(教育委員会関係分)に係る議案についての意見に関する件

**同意**

【 本 議 案 は 非 公 開 】

~~~~~

定第48号議案 鹿児島市スポーツ推進計画の策定に関する件

委員長 次に、定第48号議案について、市民スポーツ課長、説明をお願いします。

市民スポーツ課長 議案綴りの19ページをご覧ください。定第48号議案、鹿児島市スポーツ推進計画の策定に関する件でございます。本件は、スポーツ基本法に規定する地方スポーツ推進計画である鹿児島市スポーツ推進計画を策定しようとするものであり、鹿児島市教育委員会事務委任等規則第2条第1項に該当いたしますので、教育委員会の議決を求めるものでございます。別冊の定第48号議案関係資料をご覧ください。資料の5ページをご覧ください。計画の概要についてご説明いたします。左半分には今後10年間の基本方針を、右半分には基本方針に基づく5年間の主要施策をお示ししております。この計画は、スポーツレクリエーションの推進とスポーツを通して活力あるまちづくりを目指しているところでございます。内容につきましては、国の計画を参酌しつつ家庭の役割の重視や子育てを行う年齢層に対する取組、桜島を始めとする豊かな自然等を生かした活動の推進、また、平成32年に本県で開催される国体に向けた取組など本市独自の施策も盛り込んでいるところでございます。具体的な取組等につきましては、後ほどお目通しをいただきたいと思っております。以上でございます。よろしくご審議の上、ご決定くださいますようお願いいたします。

委員長 ただ今の説明について何かご意見、ご質問はございませんか。
(なしの声あり)

委員長 それではご異議も無いようですので、定第48号議案については決定することにいたします。

6 報告事項

(1) 平成25年度鹿児島玉龍中学校入学者選抜結果について

委員長 次に、報告事項(1)について、学校教育課長、説明をお願いします。

学校教育課長 報告事項関係資料①をご覧ください。平成25年度鹿児島玉龍中学校入学者選抜の結果につきましてご報告いたします。選抜検査を平成25年1月19日土曜日に鹿児島玉龍中・高等学校で実施いたしました。当日は、午前中に適性検査Ⅰ・Ⅱ、午後に集団面接を行いました。志願者数は697人で、募集定員120人に対して、倍率が5.81倍でございました。当日の受検者数は、男子が353人、女子が338人の合計691人でございました。選抜方法は、入学者選抜委員会を構成しまして、適性検査Ⅰ、Ⅱ及び面接、調査書その他必要な資料を資料といたしまして、受検者の適性を総合的に判断し、公正かつ適正に選抜しております。合格者数は、男子60人、女子60人、計120人です。結果発表につきましては、1月23日に郵送し発表したところでございます。今後のスケジュールにつきましては、入学手続期間を1月30日から2月22日までとし、入学者説明会を2月23日に予定しております。入学式は、4月9日に中高合同で実施する予定でございます。以上で報告を終わります。

ます。

委員長 ただ今の報告について、何かございませんか。

委員 今年の特徴は何ですか。

学校教育課長 4の志願者数でございますが、男子が356人、女子が341人でございまして、例年、女子の方が多いのですが、5の受検者数を見ていただければと思いますが、平成24年度は、男子が270人、女子が372人でございまして、25年度は、男子の志願者が増えているところが特徴的なところでございます。

委員長 他にございませんか。

(なしの声あり)

委員長 無いようですので、この件につきましては報告を受けたこととします。

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

(2) 鹿児島アリーナの駐車料金の取扱いについて

【 本 報 告 は 非 公 開 】

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

(3) 鹿児島県地区対抗女子駅伝競走大会の結果について

委員長 それでは、次に報告事項(3)について、管理部長、説明をお願いします。

管理部長 報告事項関係資料の(3)をお願いします。先般、1月27日に行われました鹿児島県地区対抗女子駅伝競走大会の結果でございます。鹿児島地区は、昨年度は優勝だったのですが、今回は残念ながら2位でございました。以上でございます。

委員長 ただ今の報告について、何かございませんか。

(なしの声あり)

委員長 無いようですので、この件につきましては報告を受けたこととします。

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

(4) 市議会関係の審議結果等について

(5) 教育委員会関係の主な行事について

委員長 それでは、次に報告事項(4)及び(5)について、管理部長、説明をお願いします。

す。

管理部長 議案綴りの20ページをご覧ください。報告事項(4)市議会関係の審議結果等についてご説明いたします。2月1日に桜島爆発対策特別委員会が開催されたところでございます。続きまして、報告事項(5)教育委員会関係の主な行事についてご説明いたします。教育委員会関係の主な行事として、3点そこに記載してございますが、一番下のところに市立高校の卒業式が3月1日の金曜日に行われます。委員の皆様には大変お忙しいところ恐縮ですが、告辞をお願いしたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひしたいと思ひます。以上でございます。

委員長 ただ今の報告について、何かございませんか。

(なしの声あり)

委員長 無いようですので、この件につきましては報告を受けたこととします。

7 その他

委員長 先週の金曜日に、全国市町村教育委員会連合会の副会長会議があり、日帰りで行ってまいりました。そこで話されたのは、まず、文部科学省の方が来られて話をされたのですが、いじめ・体罰の問題は、法律で絶対だめだと決まっていますので、だめなものはだめということでした。学校の校長先生、体育の先生の心の中に、少し叩いて少しでも強くしたいという考えがあるかもしれませんが、そういう考えはだめだということを校長自ら考えるべきです。各学校の校長や教頭の心の中にちょっとでもあると他の先生もそういう考えになりますから、そういうことが無いようにしていただきたいと思ひます。それから、大臣官房室に子ども安全対策支援室を設けて、きちんとしていきたいという文部科学省の考えでした。それから、小中連携・小中一貫教育の今後の進め方ですが、全国でいろいろなモデルケースをしているようです。そこで、6・3・3制が必ずしもそのとおりいくか分からないということで、6・3制あるいは5・4制にした方がよいのではないかと、あるいは、今の子どもは、20～30年位前からすれば、2、3歳体力的にも考え方も進んでいるらしいです。そこで、5歳から義務教育を始めて、5・4・4制にしたらどうかとか、いろいろなことが話されているらしいです。教育委員会のあり方も、新聞等を書いてありますが、教育長を首長の下に置いて、諮問機関みたいなものにするというような考えもあるようです。

委員長 他にございませんか。

(なしの声あり)

8 閉会

委員長 それでは、以上をもちまして本日の定例会を終了します。

【以上】